

車販売店デザイン 産学の連携を仲介

名古屋銀

名古屋市守山区の金城学院大で、学生が考えた自動車販売店のデザイン案を披露する発表会があった。名古屋銀行が、取引するホンダカーズ東海を仲介し、若者の「クルマ離れ」が進む中、自動車に関心を持ってもらおうと企画された。

生活環境学部環境デザイン学科の学生六人が九月から、大型商業施設への出店を想定した案づくりを進めてきた。発表会では二班に分かれ、会計レジとグッズ売り場を横断歩道でつないだり、子どもが遊べる固定ネットを店内に配置したりと、みずみずしい感性のアイデアを披露した。

ホンダカーズ東海の担当者「今後の新規出店や店舗改装での採用を検討したい」と話している。

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています。
2018年12月18日 中日新聞社より